

現状



課題



人口が4万人をきった。  
 高齢化率が上がっている。  
 高齢（70才以上）の一人暮らしの方が増えてきました。（子どもはいる）  
 陶地区は宅老所へボランティアが送迎  
 陶地区：高齢化率は最も高いが介護認定をされている人は少ない。

△人口減少

老人会に入らない人が多い。役をするのが負担だからか？  
 65才になって老人会（60才～加入可）に参加を呼びかけられました。  
 長寿クラブなどに入らず仲間内で遊ぶ。活動する。

△高齢化

地域の方々に情報伝達不可  
 情報伝達：広報、無線  
 ・ホームページ  
 ⇒年配者は見ない  
 ・声の広報  
 ⇒聞く人がない  
 ⇒宅老所で放送  
 広報(市の)をテープ音にして視覚障害者に届けています。

△○情報伝達

商店街がシャッター街になっている（店主が高齢化）

△シャッター街

地区の班長を受けて、協議会に参加するようになりました。  
 婦人の会で地区のまつりにバザーで参加しています。  
 地域とのつながりを大切に活動  
 陶の安心と安全は防災と福祉から!!  
 安心・安全のまちづくり事業の推進の確立  
 全まちづくりにて!  
 災害時要援護者セフティネット事業の取り組み（7年前～活動中）※陶地区

○活発な地域活動

土岐地区（桜堂）は若い世帯が増えている。  
 土岐地区（桜堂）は児童館があり遊び場が充実している。

○若い世代のエリア

アパート住人は組つき合いをしていない。  
 名前や顔もよく知らないおとなりさんがいます。（アパート）

△アパート住人

今年から助成金がなく赤字運営  
 稲津スポーツ・文化クラブ

△助成金減少

情報伝達  
 情報伝達方法の見直し  
 広報を読む人が少ない。  
 広報みずなみを読む人 30%  
 見直しが必要か

地下道路の絵画が描いてありきれい

若者が欲しい

若い人がいない  
 後継者の選任がむずかしい  
 設立から同じスタッフ  
 若い人が欲しい  
 消防団員の減少  
 消防団員に加入する人が減っている。現団員が辞められない  
 事業所数の減少  
 操業よりも廃業が多い  
 後継者不足、開業は極少

長寿会のなどの組織の見直しが必要  
 高齢化に伴う長寿クラブ会員の減少と高齢化

長寿会の見直し

スポーツクラブの親の負担

公的なスポーツクラブに子どもを入れると親の負担が大きい。民間クラブは楽。  
 昨年より会員が減っている  
 稲津スポーツ・文化クラブ

駅周辺

駅周辺に駐車場が少ない  
 車が停めにくい  
 駅周辺に子どもの遊び場がない  
 駅前の活性化  
 景観  
 店舗（シャッターの数）  
 店舗の貸出をするとよい

伊藤洋子、和田千津代、有賀伸明、工藤雄一、鈴木友恵  
 水野勝人、小倉美佐子、和田光浩、加藤利基、市來恭子

